



## 学校図書館における新型コロナウイルス感染症対策について

分散登校という形で始まった今年度の学校も、6月2週目よりようやく通常登校となりました。新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながらの生活は続きますが、市内の学校図書館内でどのような対策がなされているか、2校の取り組み例を紹介します。どちらの学校も視覚で分かりやすく訴える工夫をしています。

### Case 1 深芝小

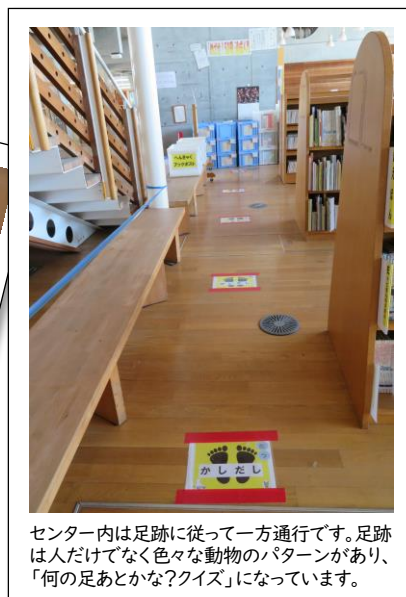
ポイント  
【動線を示す】



返却ボックスを設け、本はすべてそちらへ返却します。1度触れた本もテーブルに別置きし、書架には戻しません。



メディアセンターに入ったら、まずは手の消毒です。椅子も半減し、一度の利用者数も決めています。



センター内は足跡に従って一方通行です。足跡は人だけでなく色々な動物のパターンがあり、「何の足あとかな?クイズ」になっています。



学校図書館をどのような形で活用するかは各校に委ねられています。当面は対人距離を1~2m保つ必要がありますので、入館制限をする工夫が求められます。換気や咳エチケット、マスク着用、手洗いの徹底はもちろんのこと、利用後の図書の消毒やサービスカウンター等設備の消毒も必須となります。(参考:(公社)日本図書館協会のHP

### Case 2 柳川小

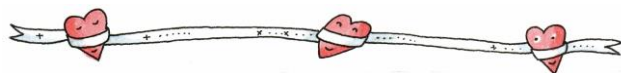


入口がひとつしかないので、入ってすぐの目立つところに地図で動線を示しています(新聞閲覧台の大きさ)。カラーの全体図なので目で分かり、目的の書架まで迷わずに向かうことができます。

「新型コロナウイルス感染症への図書館の対応事例」  
(<https://www.jla.or.jp/home/tabid/853/Default.aspx>)

一日も早い終息を願いながら、日々出来ることをコツコツ頑張っていきましょう。

## 学校図書館アドバイザーからご挨拶



4月より、学校図書館アドバイザーとして神栖市立中央図書館に勤務することになりました。約30数年教員一筋、子どもたちの教育に人生を捧げてきましたが、心機一転新しい世界へと羽ばたくこととなりました。今後は、これまで培ってきた経験を生かしながら、神栖市の学校図書館運営及び本好きな子どもの育成に少しでも貢献できたらと考えています。

多くの教え子の皆さん、保護者の皆様、お越しの際はぜひお声をかけてください。お待ちしております。

高田 悦子



# 各学校の取り組み紹介

第3回

## 神栖第四中学校

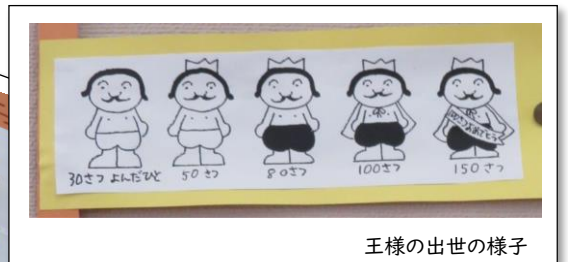


# 読書の記録 『はだかの王様』



神栖第四中学校では昨年度より、学校図書館内で読書の記録を掲示しています。

お城の塔の中にずらっと並ぶ目を引く可愛い『はだかの王様』。彼らの大切な役目は、分身(生徒)の読書冊数の表示です。この取り組みでは3年間の読書冊数を示していて、本を読めば読むほど王様は立派になっていきます。



王様の出世の様子

誰もが知っているお話を上手に使った取り組みは視覚的にも大変楽しく、読書意欲の喚起に大いに役立っているようです。

※出典：〈型紙〉個人貸出記録表「はだかの王さま」  
太田敬子『作ろう! わくわく図書館だより』全国学校図書館協議会 2017 P.84、P.105参照

## 支援センター所蔵の学校図書館関連資料を貸出しします!



支援センターでは、学校図書館関連の資料を用意しています。所蔵は、過去実施した学校図書館実務研修会の講師、五十嵐絹子先生や渡辺暢恵先生の著書・DVDが中心です。学校図書館の12カ月の動きに沿って具体的な活動例を紹介する手引き書、図書委員会の活動や行事に役立つアイデア集、環境整備ビフォー&アフターの実践DVDなど、学校図書館運営に活用できる資料を取り揃えています。

新任で学校図書館運営に不安のある方、ベテランだが情報をブラッシュアップしたい方など、興味・関心のある方はひと声お掛けください。いつでも貸出しします。

## 1学期の学校図書館支援センターのこれからの動き

### ★統計報告の提出★

毎月10日(早めに提出願います)

### ★定期巡回★

6月~7月に計1回 訪問予定  
(各校の訪問日は巡回スケジュール参照)

### ★配本の予定★ 第2回目

神栖方面: 配本 5月28日(木)  
回収 8月6日(木)

波崎方面: 配本 5月27日(水)  
回収 8月5日(水)

